

日本分析化学会九州支部

支 部 ニ ュ ー ス

第 41 号 2020 年 3 月

九州支部ウェブサイト

http://www.jsac.or.jp/~jsac_kyushu/

2019 年度 日本分析化学会九州支部
〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1
九州大学大学院 薬学研究院
創薬育薬産学官連携分野

新旧支部長からのごあいさつ

支部長就任のご挨拶

日本分析化学会九州支部の皆さま、こんにちは。前任の浜瀬健司 2019 年度支部長（九州大学薬学部）から、支部長を引き継ぐことになりました長崎大学薬学部の黒田直敬と申します。これから 1 年間どうぞよろしく願いいたします。まず、2020 年度の支部執行部の体制を紹介させていただきますと、副支部長は 2019 年度の庶務幹事を務められた経験豊かな福岡大学薬学部の巴山 忠先生にお引き受けいただきました。一方、もう一人の副支部長として日本赤十字社九州ブロック血液センターの石田忠三先生にお願いしておりましたが、転勤による異動のため、現在新しい副支部長を思案中です。また、庶務幹事には長崎大学薬学部の岸川直哉先生、会計幹事には長崎国際大学薬学部の中村沙織先生が任に当たられます。これらの先生方と一致協力しながら、九州支部の運営に精一杯務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。



さて、私自身は九州大学薬学部の大倉洋甫先生が主催されておりました薬品分析化学教室に配属されて以来、約 40 年間ずっと日本分析化学会九州支部のお世話になってまいりました。途中、5 年間ほど福岡県赤十字血液センター勤務を経ましたが、その後は、長崎大学薬学部の秋山修三先生、中島憲一郎先生にご指導いただき、今に至っております。その間、研究としましては、九州大学で山口政俊先生からりん光分析に関する指導をいただいたのち、長崎大学では蛍光、化学発光分析法の開発に携わったこともあり、ルミネセンスの面白さに魅せられて、一貫してこれを利用する分析に関わってまいりました。

九州支部の活動としましては、2000 年に島原で行われました夏季セミナーでお世話をさせていただいた以外は、目立った支部活動・貢献もないことから、この機会を通じて少しでも九州支部のお役に立てるよう恩返しができるかと考えております。長崎から選出されました支部長としましては、1985 年度の秋山修三先生、2004 年度の中島憲一郎先生、2012 年度の甲斐雅亮先生以来 4 人目、8 年ぶりということになります。今年度の幹事会・常任幹事会は長崎で開催ということも考えましたが、財政面での節約ということも考えて、浜瀬先生にお願いして九州大学薬学部やそのキャンパスの施設を利用させていただくことにしましたので、どうかご理解をお願いいたします。

今年度からの支部行事の大きな変更点としましては、九州分析化学若手の会の行事としてこれまで行われていた、春の講演会と夏季セミナーが統合されて、“九州分析化学若手の会 第 33 回研究講演会および第 38 回夏季セミナー”という形になり、鹿児島大学 満塩 勝先生のお世話で 7 月 22 日（水）、23 日（木）に鹿児島のサンブラザ天文館および温泉ホテル中原別荘で開催予定です。また、定例行事としましては、加地 範匡（九州大学工学部）実行委員長のもと第 61 回分析化学講習会が 8 月に催されます。今年度の支部活動は、予期せぬ新型コロナウイルスの流行によって、先行き不透明なところもありますが、支部活動が滞りなく行えるよう努力する所存ですので、この 1 年間よろしく願い申し上げます。

（長崎大学 黒田直敬）

支部長退任のご挨拶

日本分析化学会九州支部の皆さま、こんにちは。
2019年度支部長を務めさせて頂きました、九州大学薬学部の浜瀬健司です。前任の高椋利幸先生の後を引き継がせて頂き、大きな問題も無く1年間支部運営をさせて頂きましたこと、副支部長の加地先生、長野先生、庶務幹事の巴山先生、会計幹事の中園先生をはじめ支部の皆様の御協力に深く感謝申し上げます。



2019年度は、まず何よりも5月18日(土)、19日(日)に第79回分析化学討論会が竹中繁織実行委員長(九州工大)の下で北九州において開催されました。

全国から参加者に来て頂き、九州支部として大変嬉しい思いを致しました。支部行事といたしましては、6月1日(土)に九州大学で第32回九州分析化学若手の会春の講演会が森健先生のお世話で開催され、巴山忠先生(福岡大薬)、末吉健志先生(大阪府大院工)、村田正治先生(九大先端医療イノベ)、中西淳先生(物質・材料研究機構)に御講演を頂きました。7月13日(土)には、第56回化学関連支部合同九州大会が北九州国際会議場で開催されました。分析化学部門では、吉田秀幸先生(福岡大薬)に「ルテニウム錯体化学発光法によるアミン類の分析」と題して依頼講演を行って頂きました。また46件のポスター発表が行われ、平野一輝君(九州工大)、柴田雅之君(山大院創成)、嘉村匠人君(熊大院自然)、小野啓一郎君(九大院工)の4名が九州分析化学ポスター賞を受賞しました。7月26日(金)、27日(土)には、九州大学の田中充先生のお世話で第37回九州分析化学若手の会夏季セミナーが佐賀県唐津市で実施されました。小川剛伸先生(京大院農)、園田英人先生(伊万里有田共立病院)、藤井翔先生(北大院理)に招待講演を行って頂いた他、古庄仰君(九大院薬)の九州分析化学奨励賞受賞講演が行われました。また、九州分析化学ポスター賞の模範発表が行われた他、ポスター発表の中から織田剛史君(九大院工)、寺田美悠さん(九大院工)、樵田侑奈さん(九大院生資)、工藤悠暉君(熊大院先端)、高橋直己君(熊大院先端)、謝金玲さん(九大院薬)の6名が九州分析化学若手賞に選ばれ、宮崎栞さん(九大院理)、清野奨太君(長大院医歯薬)、工藤悠暉君(熊大院先端)がベスト質問賞を受賞しました。

8月6日(火)から9日(金)には佐賀大学の高椋利幸先生を実行委員長として第60回分析化学講習会が開催され、九州大学伊都キャンパス、九州大学馬出キャンパス、福岡大学七隈キャンパス、福岡市産学連携交流センターで様々な機器分析の講義・実習が行われました。また、10月17日(木)には、鹿児島県霧島市福山町において産学連携講演会・見学会を長野正信副支部長(坂元醸造)のお世話で開催し、多数の皆様の御参加を頂きました。11月15日(金)には九州大学馬出キャンパスにて幹事会および九州支部講演会を開催しました。講演会では、松井利郎先生(九大院農)による九州分析化学会賞受賞講演「食機能の分析化学的究明に関する研究」の御講演を頂いた他、藤貴弘君(佐賀大院工)の九州分析化学奨励賞受賞講演が行われました。そのほか、川上健次常任幹事(ジェイ・サイエンス西日本)を中心に6月と11月には、それぞれ、長崎大学と琉球大学で機器分析ワークショップ2019を開催して頂きました。本部関係では本年度、九州支部から日本分析化学会の学会賞を竹中繁織先生(九州工大)が受賞されたほか、横山拓史先生(九州大)が功労賞、勝田陽介先生(熊本大)奨励賞を受賞されました。九州支部から多くの先生が受賞されたことは、大変喜ばしいことです。

私は大学院卒業後すぐに九州に赴任し、それからずっと九州支部に育てて頂きました。今回支部長をさせて頂き、支部の諸先輩方、若手の先生方はもちろん、学生さん達も活気に溢れていることを、改めて実感致しました。九州支部は常に会員目線を持ち、社会貢献を目指して活動しているととても素晴らしい集団であると思います。引き続きどうぞ宜しくお願い申し上げます。
(九州大学 浜瀬健司)

支部活動報告

❖ 第32回 九州分析化学若手の会 春の講演会 ❖

期日：2019年6月1日（土）
主催：九州分析化学若手の会、日本分析化学会九州支部
会場：九州大学医系キャンパス 総合研究棟 2階 IT ルーム
世話人：九州大学大学院工学研究院 森 健
*詳細は支部ニュース40号をご覧ください。

❖ 第56回 化学関連支部合同九州大会 ❖

期日：2019年7月13日（土）
共催：日本分析化学会九州支部ほか7化学関連支部、北九州市
会場：北九州国際会議場
*九州分析化学ポスター賞4件を選出しました。
大会の詳細は支部ニュース40号及びWEBサイト (<http://godo-kyushu.jp/godo/index.html>) をご覧ください。

❖ 第37回 九州分析化学若手の会 夏季セミナー ❖

期日：2019年7月26日（金）～27日（土）
主催：九州分析化学若手の会、日本分析化学会九州支部
会場：Hotel & Resorts SAGA-KARATSU（佐賀県唐津市）
世話人：九州大学大学院農学研究院 田中 充
*九州分析化学若手賞6件、ベスト質問賞3件を選出しました。詳細は支部ニュース40号をご覧ください。

❖ 第60回 分析化学講習会 ❖

期日：2019年8月6日（火）～9日（金）
主催：日本分析化学会九州支部
共催：福岡市、九州先端科学技術研究所（ISIT）、九州大学学術研究都市推進機構、日本化学会九州支部、電気化学会九州支部、日本薬学会九州支部、日本食品科学工学会西日本支部、日本農芸化学会西日本支部、日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部、日本臨床化学会九州支部、日本水環境学会九州支部、化

学工学会九州支部、クロマトグラフィー科学会、福岡県環境計量証明事業協会

会場：九州大学伊都キャンパス、九州大学馬出キャンパス、福岡大学理学部、福岡市産学連携交流センター

実行委員長：佐賀大学理工学部 高椋 利幸

*実習内容の詳細及び講習会の様子は支部ニュース40号をご覧ください。

❖ 機器分析ワークショップ ❖

● 機器分析ワークショップ2019 in 長崎

期日：2019年6月28日（金）

主催：日本分析化学会九州支部

協賛：(株)ジェイ・サイエンス西日本、(株)ジェイ・サイエンス・ラボ、(株)西村商会

会場：長崎大学薬学部 研修室（薬学部本館5F）

*詳細は支部ニュース40号をご覧ください。

● 機器分析ワークショップ2019 in 沖縄

期日：2019年11月29日（金）

主催：日本分析化学会九州支部

協賛：(株)ジェイ・サイエンス西日本、(有)協和理研

会場：琉球大学工学部 地域創生総合研究棟 1階
講演：

・熊本大学大学院先端科学研究部 戸田 敬「植物起因のジメチル硫黄化合物・揮発性有機化合物の生成と変遷」

・(株)ジェイ・サイエンス・ラボ 上田 宏樹「公定法に従った悪臭分析の自動化測定について」

・琉球大学理学部 石田 哲夫 「安定同位体ラベルとLC-MSを用いたアミン及びオキソ酸ターゲットメタボローム解析法とその応用例（アフリカマイマイやプラナリア）について」

❖ 2019年度 九州支部講演会 ❖

期日：2019年11月15日（金）

主催：日本分析化学会九州支部

会場：九州大学医系キャンパス 総合研究棟 1階

105 セミナー室

講演：

1. 「食機能の分析化学的究明に関する研究」
九州大学大学院農学研究院 教授 松井 利郎
(2019年度九州分析化学会賞受賞講演)
2. 「フッ化アルコール-水混合溶液中のアミノ酸の溶媒和構造の解明」
佐賀大学大学院工学系研究科 藤 貴弘
(2019年度九州分析化学会奨励賞受賞講演)



❖ 2019年度九州支部産学連携見学会・講演会 ❖

2019年10月17日、坂元醸造福山工場にて産学連携講演会・見学会が開催されました。これは2019年度の新しい試みとして、これまで幹事会に合わせて同日中に開催してきた支部講演会・見学会のうち、見学会を産学連携講演会・見学会としてより発展させるために、支部講演会・幹事会とは別日に開催したものです。参加者は、各大学等の先生並びに学生諸氏で、およそ27名でした。

鹿児島中央駅で集合した後、バスにて坂元醸造福山工場へ移動しました。はじめに壺畑情報館レスト

ランで昼食をいただいた後、所員の方々の壺畑ならびに情報館についてご説明いただき、見学会が行われました。その後、長野副支部長より「黒酢の世界・歴史・製法・機能性」と題したご講演をいただきました。見学会・講演会の後、バスにて鹿児島中央駅へ向かい、現地解散となりました。

❖ 会議等 ❖

- 九州分析化学会賞・奨励賞選考委員会

期日：2019年5月25日（土）

会場：九州大学医系キャンパス薬学部本棟3階第三講義室*2019年度九州分析化学会賞受賞者1名、九州分析化学奨励賞受賞者2名については支部ニュース40号をご覧ください。

- 2019年度第1回常任幹事会

期日：2019年6月8日（土）

会場：九州大学医系キャンパス薬学部本棟2階薬学部会議室

- 2019年度学会賞等候補者推薦委員会

期日：2019年11月15日（金）

会場：九州大学医系キャンパス薬学部本棟2階薬学部会議室

- 2019年度幹事会

期日：2019年11月15日（金）

会場：九州大学医系キャンパス総合研究棟1階105セミナー室

- 2019年度第2回常任幹事会

期日：2020年2月8日（土）

会場：九州大学医系キャンパス薬学部本棟2階薬学部会議室

本部関連

❖ 第79回 分析化学討論会 ❖

第79回分析化学討論会は、先端科学に係る分析化学とその関連分野における研究者が一堂に集い、最新の研究発表することにより、我が国における当該分野の振興と研究交流の促進に寄与し、またわが国の若手研究者・大学院生等に第一線級の研究者と親しく交流する機会を提供しました。本討論会では、～分析化学を分子情報科学として眺めてみる～との副題で開催しました。11の主題討論である「不可能を可能にする新しい有機試薬」「キラル分析による新しい医療、生体、食品研究の展開」「スペクトロスコピー分析化学とその展開」「ガスセンサの新展開」「マイクロ・ナノで生命を測る」「食品品質を探る分析化学」「大気粒子の化学物質やその影響をはかる」「溶液反応化学からみる分析化学」「医療・環境のための超微量バイオ/化学センシング」「分析化学において“AI・ビッグデータ”の使い道はあるのか?」「生活に密着する分析化学」のもと、39件の依頼講演を行い、162件の口頭発表、159件のポスター発表、34件の企業による産業界ポスター発表、13件の高校生ポスター発表が行われ、参加人数は、886名でした。特に、3件の主題討論(「大気粒子の化学物質やその影響をはかる」「分析化学において“AI・ビッグデータ”の使い道はあるのか?」「生活に密着する分析化学」)と、産業界ポスター発表、高校生ポスター発表は一般参加可能な公開シンポジウムであり、114名の一般参加がありました。本大会で初めて、高校生セッションとして、高校生ポスターと公開実験、シンポジウム「生活に密着する分析化学」を行い、90名の参加により盛況に行われました。

❖ 日本分析化学会 第68年会 ❖

期日：2020年9月16日(水)～18日(金)
会場：名古屋工業大学御器所キャンパス(名古屋市)
実行委員長：大谷 肇(名古屋工業大学)
*本会のWEBサイトは4月下旬に公開予定です。

❖ Analytical Sciences 誌等への投稿のお願い ❖

国際的に認知された論文誌は、会員と学会にとって重要なだけでなく、我が国の優れた研究成果を発信して世界的なプレゼンスを高めます。Analytical Science 誌は、優れた学術論文・総説を掲載し、併せて国際的な認知度を向上させる取り組みを行っています。例えば、J-STAGEによるオープンアクセス化、メールマガジンなどがあります。毎月各号のHot Article 選定と表彰、年間最多引用論文賞—Most Cited Paper Award of Analytical Sciences も好評を頂いています。投稿は完全に電子化され、スムーズかつ短期間のうちに成果を公開できます。良い研究論文はぜひ Anal. Sci.誌へご投稿ください。他のジャーナル等に投稿される場合も Anal. Sci.誌の論文を引用頂けましたら幸いです。Anal. Sci.誌の国際プレゼンス向上に、皆様方のご協力をお願いいたします。

❖ 2020年度 支部からの役員 ❖

理事：戸田 敬(熊本大学先端)
代議員：富永昌人(佐賀大院工)、片山佳樹(九大院工)、井原敏博(熊本大院先端科学)、佐藤 博(長崎国際大薬)、松井利郎(九大院農)、松森信明(九大院理)、光井康浩(京都電子工業)
編集委員：
「ぶんせき」井倉則之(九大院農)
「分析化学」佐藤しのぶ(九州工業大工)
「Analytical Sciences」巴山 忠(福岡大薬)

❖ 入会を歓迎します ❖

あなたのお近くに日本分析化学会への入会を考えていただけそうな方がいらっしゃいませんか?是非、入会をお誘い下さい。支部の事務局へご連絡頂ければ入会案内をお送りします。また、入会ご検討中の方に対しては、要望すれば機関紙の見本を学会本部からもらえるそうです。日本分析化学会の会員拡充にどうぞご協力下さい。

今後の支部活動計画

❖ 支部活動・事業予定 ❖

- 九州分析化学若手の会 第 33 回研究講演会
および第 38 回夏季セミナー

2020 年度より、九州分析化学若手の会春の講演会および夏季セミナーは合同開催することとなりました。

期日：2020 年 7 月 22 日（水）～23 日（木）

会場：サンプラザ天文館、温泉ホテル中原別荘

講演：

- 「演題未定」（千葉工業大学先進工学部）谷合哲行
 - 「演題未定」（鹿児島環境測定分析センター）東正樹
 - 「演題未定」（山本金属製作所）山本憲吾
- 世話人：満塩 勝（鹿児島大院理工）

- 第 57 回 化学関連支部合同九州大会
新型コロナウイルス感染拡大の影響で、中止となりました。下記は当初の予定です。

期日：2020 年 6 月 27 日（土）

会場：北九州国際会議場（北九州市）

発表申込期間：3 月 1 日（日）～4 月 12 日（金）

予稿原稿締切：5 月 15 日（金）

発表形式：特別講演（1 件）、依頼講演（8 件）、一般講演（ポスター発表のみ）

支部推薦依頼講演：

「酵素反応を基軸としたタンパク質分析に資する蛍光ラベル化技術の開発」

末田 慎二（九州工業大学）

代表世話人：深井 潤（九大院）

*詳細は下記 WEB サイトをご覧ください。

<https://godo-kyushu.jp/godo/index.html>

- 第 61 回 分析化学講習会

期日：2020 年 8 月 4 日（火）～7 日（金）、20 日（木）

会場：九州大学伊都キャンパス、九州大学馬出キャンパス、福岡大学理学部、福岡市産学連携交流センター

内容

1. ガスクロマトグラフィー

2. 高速液体クロマトグラフィー
3. 誘導結合プラズマ質量分析法（ICP-MS）
4. X線分析（X-ray）
5. 電子顕微鏡分析（SEM/TEM）
6. 核磁気共鳴分光法（NMR）

参加費：主催・共催会員 35,000 円

会員外 45,000 円

学生 15,000 円

申込締切：7 月 3 日（金）

実行委員長：加地 範匡（九大院工）

❖ 2020 年度 支部執行部・役員 ❖

- 執行部

支部長：黒田直敬（長崎大院医歯薬）

次期支部長：井原敏博（熊大院先端）

副支部長：巴山 忠（福岡薬）

企業側副支部長選考中

監査：浜瀬健司（九大院薬）

長野正信（坂本醸造）

庶務幹事：岸川直哉（長崎大院医歯薬）

会計幹事：中村沙織（長崎国際大薬）

- 常任幹事（13 名）

（九工大・福教大・九共大）原田雅章（福岡教育大）

（九大院理）松森信明（九大院理）

（九大院工）高橋幸奈（九大 I²CNER）

（九大院薬・第一薬大）王子田彰夫（九大院薬）

（九大院農・九産大・福女大）石川洋哉（福女大）

（九大筑紫・近大九州工）稲田 幹（九大中央分析セ）

（福岡大）栗崎 敏（福大理）

（佐賀）宗 伸明（佐賀大農）

（長崎・熊本）佐藤 博（長崎国際大薬）

（長崎・熊本）西田正志（崇城大工）

（大分・宮崎）井上高教（大分大理工）

（鹿児島・沖縄）吉留俊史（鹿児島大院理）

（企業・官公庁）川上健次（(株) ジェイ・

サイエンス西日本）

事務局より

❖ 各賞推薦依頼および規定 ❖

▼ 九州分析化学会賞応募規定（抜粋）

対象者：原則として九州在住もしくは九州の研究教育機関・企業等に在籍し、かつ日本分析化学会の正会員にして、分析化学に関する研究、教育及び九州支部の運営において功績が顕著であり、九州の分析化学の発展に多大なる貢献をした者で、受賞の年の1月1日現在、原則として20年間以上引き続き本会会員であり、満65歳以下の者。

必要書類・締切：推薦者はA4紙1枚の推薦書（指定用紙）、被推薦者の業績目録、被推薦者本人による業績内容の説明文（図表等を含めA4紙4枚程度、教育・支部運営についてA4紙1枚程度、英文も可）の正本1部、写し9部（計10部）を4月末日までに支部長に送付。

▼ 九州分析化学奨励賞応募規定（抜粋）

対象者：原則として、九州に在住もしくは九州の研究教育機関・企業等に在籍し、かつ日本分析化学会会員で、受賞年度の4月1日において満30歳未満の者。ただし、修士課程（博士前期課程）及び博士課程（博士後期課程）に在籍する場合には満35歳未満の者。非会員は受賞時までに日本分析化学会の入会申請をしなければならない。

必要書類・締切：推薦者はA4紙1枚の推薦書（指定用紙）、被推薦者の論文目録、講演題目のリスト及び論文等の別刷りの一部（複数可）、さらに被推薦者本人による研究内容の説明文（A4紙2枚、英文可）及び図表等（5枚程度）の正本1部、写し8部（計9部）を指定期日（受付期間：4月1日～4月30日）までに支部長に送付。

*募集要項の詳細は支部のホームページをご覧ください。申請に必要な書類ファイルもダウンロードできます。

❖ 編集後記 ❖

今年度末は新型コロナウイルス感染拡大の対応に追われ、忙しさにかまけてこの41号支部ニュースの発行が大変遅れたことを、この紙面をお借りしてお詫び申し上げます。2018年に九大に来て以降、右も左も分らず右往左往する私に対して、浜瀬支部長をはじめ、長野副支部長、巴山庶務幹事、中園会計幹事の寛大なご指導に感謝申し上げるとともに、先生方と支部の運営という重責を一丸となって担えたことを幸せに思っております。

2020年度の大学側副支部長は福岡大学薬学部の巴山忠先生です。先生は私をご紹介するまでもなく、九州支部の屋台骨を支えておられる先生であり、九州支部はもとより、日本分析化学会を牽引しておられる先生です。さらに黒田支部長をはじめとした、岸川庶務幹事、中村会計幹事という強力な布陣です。来年度の支部活動にも、是非、ご期待いただければと存じます。

最後になりましたが、会員の皆様には一年間のご支援に感謝いたしますと共に、次年度も日本分析化学会九州支部への一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。また、新型コロナウイルス禍ではございますが、会員の皆様におかれましては、ご自愛のほどお祈り申し上げます。

（副支部長 加地範匡）





2019 年度 日本分析化学会九州支部 事務局

〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1

九州大学大学院 薬学研究院

創薬育薬産学官連携分野

支部長	浜瀬 健司（九州大学大学院薬学研究院） hamase@phar.kyushu-u.ac.jp / 092-642-6598
副支部長	加地 範匡（九州大学大学院工学研究院） kaji@cstf.kyushu-u.ac.jp / 092-802-2883
副支部長	長野 正信（坂元醸造株式会社） nagano@kurozu.co.jp / 099-258-1777
庶務幹事	巴山 忠（福岡大学薬学部） thayama@fukuoka-u.ac.jp / 092-871-6631（内線 6635）
会計幹事	中園 学（九州大学大学院薬学研究院） nakazono@phar.kyushu-u.ac.jp / 092-642-6597